令和3年度事業報告書

(令和3年7月1日から令和4年6月30日まで)

(会の目的)

100年先もこどもたちが幸せであることが最大の目的。まず東日本大震災で未だ元の生活に戻れていない福島の子どもたちの応援を続けることで、日本の子どもたちの幸せの一助となることが会の目的である

(事業)

1・福島の子どもたちを応援する

- 1. ミナソラの単独事業として4回目となる「短期幼稚園留学」を実施予定だったが、新型コロナウイルス感染拡大予防のため昨年度に続き中止を決定した。
- 2. 福島の母子のための保養施設「ミナソラこどもの家」プロジェクトのキックオフミーティングを米沢市で行った。

プロジェクトの資金集めのため、NPO 法人とともにコンペティションに応募した。

- 3. ミンナソラノシタオリジナルグッズを販売し、その収益の一部を「福島こども応援基金」として積み立てた。
 - 6 月現在積立額 3,194,337 円(基金設立以来累計 4,235,337 円)
- 4. 郡山私立幼稚園協会にハンドソープを寄贈した。 ハンドソープ(2021 年 4 月 20 日 62 個)

2・東日本大震災を忘れない啓発活動を行う

◇イベントを通じての啓発活動

1. トークイベント「3.11 から学ぶ 未来への選択」を開催した。

開催日:3月12日

会場:オンライン

登壇者:(株)ボーダレス・ジャパン代表・田口一成、会津電力(株)常務取締役・

折笠哲也、環境活動家・露木志奈、福島ママ・郡司江里さん、

ミナソラ代表・林リエ

来場者:50名

2. 講演・講座

- ・京都市太秦・子育ていきいきセンター「ほっこりスペース」防災講座(7月6日)
- ・長岡京市民大学 (7月22日)

・長岡京市・親子のひろば「ひなたぼっこ」防災講座 (11月22日)

◇広報活動

- 1. マスコミ取材
 - ・京都新聞 「長岡京市災害ボランティアセンターと協定」(7月 17日) 「福島に保養施設建設計画」(8月 22日) 「コラム 竹の音」(8月 3日・10月 5日・3月 15日・5月 24日) 「環境・エネルギー『Z 世代から学ぶ』」(3月 9日)
- 2. ラジオ出演
 - ・FM おとくに「Wrapping Mondy」(7月13日・8月17日・9月13日・ 10月11日・11月10日・12月6日・1月17日・3月16日・ 4月12日・5月9日・6月15日)
- ◇防災活動を通じての啓発活動 長岡京市災害ボランティアセンターとパートナーシップ協定を締結(7月)

3・福島と京都のご縁を紡ぐ

福島に出張し、意見交換した(7月)

以上